

市消費生活センター

問い合わせ 市消費生活センター ☎032336 地域振興課 ☎02131

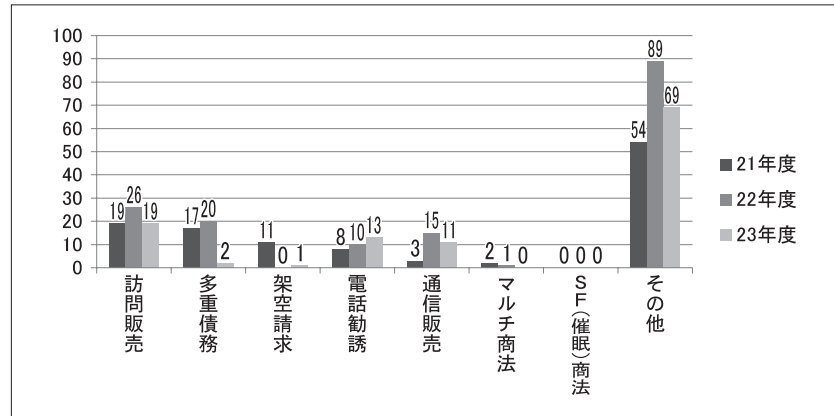
平成23年度の相談状況

市消費生活センターの相談件数は、平成23年度は115件で、平成22年度の161件に比べて減少しています。相談内容別にみると、多重債務が大幅に減少しています。これは、平成22年6月に改正貸金業法が完全実施されたことにより、金利のグレーゾーンが撤廃されたことが影響しているものと思われまます。また、訪問販売や通信販売も減少しています。

悪質業者の窓口としては、業者が販売する商品や権利を別業者が「購入金額より高値で買い取る」などといった買取り仕向け「劇場型勧誘」や、携帯電話から有料番組を利用したとして請求書を送りつけたり、スマートフォンアダルト情報サイトをクリックしたらいきなり登録され、高額な請求画面が出て消えなくなったりする不当請求・架空請求が増加傾向にあります。また、社会保険庁や市役所の職員を名乗り、ATMで現金を振り込ませるなどの「なりすまし詐欺」が一定期間に集中して多数報告されました。なお、平成23年度も「司法書士無料

相談会」を毎月開催し、30件の相談を受けました。相続や土地の問題など、幅広く相談を受けており、これらが含まれている「その他」の項目が多くなっています。

「大竹市消費生活センター」相談内容



【事例1】 太陽光発電システムの訪問販売があり、高齢の祖母が自分では決められないと言ったのに業者が執拗に勧誘し、最後は大声を張り上げた。隣人が駆けつけ、断ってくれた。隣人が名刺を出すよう要求したのに応じなかった。(20歳代 男性)

【事例2】 小学生の娘がパソコンを利用して、誤ってアダルトサイトに登録してしまった。間違えて登録したことを伝えるために電話をかけたところ、娘を出すように言われたので不安になり電話を切った。高額な請求画面が張り付いたまま消えないのも困っている。(40歳代 女性)



【事例3】



一人暮らしをしている認知症の母の財布に2万5千円入っていた。調べると指輪買取の書類が出てきたので、再度、尋ねると、「金やプラチナなどを売ってください」と人が来たようだが、それ以上のことは覚えていない。」との返答だった。買取業者に返品してほしいと電話したが、もう溶かしたと言われた。(60歳代 女性)

司法書士無料相談会

相談日 毎月第4火曜日(今月は8月28日) 13時~16時
※ 相談希望の方は、事前に地域振興課へ電話で予約してください。また、市消費生活専門相談員が同席しますので、「ご了承ください」。



こいこいバス

月間利用者数が過去最高を記録!

問い合わせ 大竹市地域公共交通活性化協議会(市民課内) ☎02142

かん太 ねえ博士、こいこいバスが新しくなったね。
博士 4月から床が低くなったな。
きょう子 色もオレンジでよく目立つし、鯉のマークもとっても可愛いわ。
かん太 使いやすくなって乗る人も増えてたんじゃない?
博士 そのようじゃな。6月には、1カ月の利用者が、初めて7,000人を超えたんじやよ。
かん太 やっぱバスが新しくなってるのから、利用者は多くなってるのかな。

博士 確かに新型車両の効果は大きいかもしれんな。ただ、以前から利用者は少しずつ増えておるんじやよ。
かん太 最初はどのくらいだったの?
博士 運行が始まった平成21年秋は、月に4,000人ぐらいいじやったな。その後、平成22年7月には5,000人を、平成23年6月には6,000人を超えるようになってきたんじやよ。
きょう子 今年の6月が7,000人だから、1年かけて1,000人ずつ増えている感じね。
博士 そうじゃな。月に1,000人ということは、1日に30人以上、1便に1人増えている計算じやよ。
きょう子 すごいわね。そういえば、目標を決めているって言ってたわよね。
博士 ふむ。市では1便あたり6人という目標を掲げているな。
かん太 どうして6人なの?
博士 一言で言えば、このバスを長く続けていくためじやよ。
きょう子 6人乗ったら大丈夫なの?
博士 大丈夫ではないんじやがな。バスを走らせるお金は利用した人が払うお金、運賃で賄っておるんじや。計

算上は1便に12人ぐらいいれば、運賃で全て賄えることになるな。
きょう子 じゃ、6人だと半分しか払えないじゃない。
博士 そうじゃな。もちろん、運賃で全て賄えればそれが一番良い。じやが、それはとても難しいことなんじやよ。足りない部分は税金をつぎこんでおるが、その額が大きくなると、運行が難しくなる。そこで、経費の半分ぐらいいは運賃で賄いたいということ、当面の目標を6人にしておるんじや。

【博士のポイント】

月間利用者数ランキング

順位	期別	利用者数(人/月)	平均(人/日)
1位	平成24年6月	7,362	245.4
2位	平成24年5月	6,981	225.2
3位	平成23年8月	6,971	224.8
4位	平成24年3月	6,623	213.6
5位	平成24年4月	6,611	220.4

かん太 いまは何人ぐらいいになるの?
博士 平成26年には目標を達成したいと考えておったが、かなり早く達成できたようじやな。
きょう子 でも、これがずっと続くとは限らないわよね。
かん太 ぼくが毎日乗ったら、続けられるかな?
博士 ははは。良い心がけじやな。
きょう子 特定の人だけでなく、いろんな人が乗ることが大切じやないかしら。
博士 そうじゃな。マイカーだけに

【博士のポイント】

半期ごとの平均利用者数

期別	利用者数(人/便)
平成21年度下期	4.7
平成22年度上期	5.3
平成22年度下期	5.9
平成23年度上期	6.2
平成23年度下期	6.1
平成24年4月~6月	6.9

頼るのではなく、環境や事故のことも考えて、賢く公共交通を利用できる社会にしていかなければならんな。
かん太 ぼくが大きくなってバスが走ってる街だとうれしいな。



きょう子 小学5年生。しっかり者で几帳面。将来の夢はお花屋さん。



かん太 小学2年生。好奇心旺盛で元気いっぱい。カレーライスが大好物。